



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.11.30 No.00728

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 11.30】
ライラ報告
龍ヶ崎市社協職員

次回のプログラム

【通常例会 12.07】
総 会
本年次年度役員

11月の主な行事：ロータリー財団月間

第 727 回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
ロータリーソング：それでこそロータリー
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：柴田美果様(竜ヶ崎 RC)

会長報告：長友芳郎

■PMA(the Pacific Missionary Aviation Program)福音派の非営利団体によるマイクロネシアの小さな島々に飛行機や船により、医療、ソーラーシステム水浄化装置などを提供して奉仕活動を行っています。我々のクラブも WCS としてこの中のシーヘブンプログラムへガムサンライズクラブと協力し参加しています。

この組織の創設者は Edmund Kalau 氏であり、姉妹クラブのガムサンライズクラブのメンバーであります。今回の姉妹クラブ締結更新にも出席してくれました。



彼の略歴

彼はリトアニアに接する東プロイセンで生まれ育ちました。10 歳で、彼はヒトラーユーゲント。「ヒトラー青年団」に入った。また、年齢 14 までに、彼はヒトラー青年リーダーシップの下のヒトラー飛行隊へ委任されました。戦争のドイツの混乱の中でクリスチャンになりましたこれは母親の長年の願いでありました。1950 年に彼はドイツの神学校に入り、4 年間のトレーニングの後旧ドイツの植民地マイクロネシアへ送られました。使命フィールドへ発つ前に、彼はエリザベスと結婚し、ともにパラオに向けて出帆し 1956 年に

着きました。パラオで 3 年奉仕し、その後ヤップ島、ミクロネシア連邦へ移りました。

彼は 1975 年に太平洋の宣教師飛行(PMA)を確立するよう導かれ、1999 年まで会長を務めました。PMA はフィリピンにも設立された。

本日のプログラム

「大連宣言とロータリーの道徳律」



山口洋一 (出版プロダクション)

■「2012 - 2013 年度例会プログラム」がプログラム委員長より提示された。私は自分の出番に直ぐ目が動いた。会員卓話がいづ設定され、テーマが何かを知るためである。驚いた。「11 月 16 日会員卓話⑥「大連宣言採択」山口会員」と書かれていた。

「大連宣言採択」全く聞き覚えのない言葉だった。このレベルでスタートした。

1 ヶ月近くになって少し調べようかと考えたが、その矢先に風邪を引いてしまい、その風邪をこじらせて例会にも 2 回出席できないほどになった。「山口は卓話に怖じ気づいたのでは」と思われたのではと一人で考えた。

間際になって横山先輩会員にメールし、「どこに載っているの、手掛かりを」と一報入れさせてもらった。返信は「ネットで検索したらたくさん出てくるよ」で終わった。親切だな～、と思いながらネットで検索してみた。ありました、5～6 件出てきました。早速コピーし確認作業に入りました。

前置きが長くなりました。こんな重大なテーマも解からないまま入会し、ロータリアンになった積もりでいた私が情けなかったからです。ロータリアンになっていた、この表現も間違いでした。ロータリークラブ会員とロータリアンは違うことも解かりました。

さて、私は「大連宣言採択」の資料を何度も読みながら、どうまとめようか、どうまとめたら自分の理解に役

立つか、考えた結果、「大連宣言」はいつどのような時代背景の中で生まれたものなのか、その宣言はロータリーに何をもたらしたのか、「大連宣言」そのものは誰でも(私以外は)知っているのだから、私が学習したこと、その学習を通して今のロータリー活動をどう見ているかを率直に語らせてもらおう、と考えました。

そこで、以下の資料のみ作成し(出力しただけですが)、その資料を配布して卓話の任を果たそうと考えました。

- ①「大連宣言とロータリーの道徳律」
- ②「大連宣言文」(読みがなつき)
- ③「ロータリーの綱領の歴史年表」

実は、③の資料には、その年度の出来事1本を添えることにしました。

例えば **** 1936年(昭和11年)

神戸で行われた地区大会で、大連クラブのロータリー宣言[大連宣言]を採択して、これを「ロータリーの綱領」に換えようという動議が提出され、大激論となる。

◎大連クラブのロータリー宣言「大連宣言採択」

*2.26 事件/日独防共協定成立 ****

<配布資料の一部> この資料③の作成はよい勉強になりました。1905年(明治38年)から2001年(平成元年)、中14年(14回)が関連年度として選ばれていました。「ロータリー道徳律」は、1915(大正4)年に発表され、これが奉仕哲学の根幹となり職業奉仕の規範として、65年の長きにわたり、ロータリアンの心の支えになってきた。特に第6条は大切である。

◎ロータリー道徳律 11ヶ条

- 1. わが職業は価値あるものであり世に奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきこと ~略~
- 10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあってはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく、広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、全ての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわせるためにロータリーは存在する
- 11. 最後に「全ての人にせられんと思うことは、人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対して全ての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になるということを主張するものである

次の「大連クラブのロータリー宣言」は、大連クラブ会員、古沢文作氏が「ロータリー道徳律」を英文で日夜暗誦して、日本語で5か条に縮めたもの。戦前の日本のロータリアンのロータリーに懸けた情熱がヒシヒシと伝わってくる快挙でした。

◎大連宣言

第1. 須(すべ)からく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。蓋(けだ)し事業の経営に全力を傾倒するは因(よ)

って世を益せんがためなり。故に吾人は道義を無視して所謂(いわゆる)事業の成功を獲んとする者に与せず。

第2. 成否を日(ひ)に先立ち退いて義務を尽くさんことを思い進んで奉仕を完(ま)つとせんことを念(ね)がう。自らを利するに先立ちて他を益せんことを願う。最も能く奉仕する者、最も多く満たさるべきことを吾人(ごじん)は疑(う)わず。

第3. あるいは特殊な関係をもって機会を壟断(ろうだん)しあるいは世人の潔(いさぎよ)しとせざるに乗じて巨利を博(は)くす、これ吾人の最も忌(い)むところなり、吾人の精神に反してその信条を紊(みだ)るは利のため義を失(う)より甚(た)だしきは無し。

第4. 義を以て集まり、信を以て結び、切磋(せつた)し、琢磨(たくま)し、相扶(あいた)すけ相益(あいま)す。これ吾人団結の本旨なり。然れども党を以て厚くすることなく他を以て拒むことなく、私を以て党する者にあらざるなり。

第5. 徒爾(いたづら)なる角逐(かくちく)と鬭争(とうそう)とは世に行なわるべからず、協力を以て博愛平等の理想を実現せざるべからず、然り我が同志はこの大義を世界に敷(か)むがために活躍す、吾がロータリーの崇高なる使命茲(こゝ)に在り、その存在の意義また茲(こゝ)に存す。

最後に、私はロータリーに入会して理解しきれないテーマは「奉仕とは何か」です。「ロータリーの道徳律」、我が国が主張した「大連宣言」どれも、ロータリアンとしてのあるべき姿を共有すること、ロータリー哲学をロータリアン個人として学びあうこと、このこと以上でも以下でもないことのように理解しました。ロータリーが地域貢献を任務の一部とすることを信じて入会した私にとって、ロータリアンとしての必要条件と十分条件(一般の奉仕活動、勿論、ロータリーの指針に沿った)を整理して理解することを自分に言い聞かせながら、ロータリー活動に参加し続けたいと考えています。

■出席状況

会 員	16 名	出席率	62.50 %
出 席 者	7 名		
出席免除者	2 名	Make-up	3 名
定款第9条3節a	1 名	椎塚・川北・米島会員	

■ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 5 件 10,000 円 (本年度累計 207,000 円)

海老原会員: 水戸では初氷です。風邪に注意。

亀尾会員: 先週 11/9 でロータリー在度 30 年になりました。皆様のご指導ご交誼に感謝。

川上会員: ポジョレーヌーボ飲み過ぎました。

山口会員: 久しぶりにロータリーについて勉強しました

横山会員: 柴田さん。その後調子はいかがですか。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに 城出 SAA
TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。